

令和7年度「ふくい高校生県議会」参加者募集要項

1 目 的

次世代を担う高校生が、県議会や議員の役割について理解を深めるとともに、議会審議等の体験を通じて、地域社会の課題を自分ごととして捉え、解決に向けて主体的に行動する「主権者意識」の醸成および「社会貢献意欲」の向上を図ることを目的としています。また、議員活動の疑似体験を通じて、地方行政や地方議会への興味・関心を高め、さらには参政権の重要性についても再認識するきっかけとなることを期待しています。

2 主 催 福井県議会、福井県、福井県教育委員会

3 日 時 令和7年8月4日（月）

4 場 所 福井県議会議事堂（福井市大手3丁目17-1）

5 募集対象 県内の高等学校およびそれに準ずる学校に通う生徒4名程度で構成するチーム

- ・チームは学校単位とし、学年は問いません。
- ・募集チーム数は、原則として5チームです。
- ・応募多数の場合は、過去の参加状況等を考慮した上で決定させていただきます。

6 応募期限 令和7年4月30日（水）

7 応募方法

各学校において参加希望者を取りまとめ、「ふくい高校生県議会参加申込書」（別紙）に必要事項を記入の上、福井県議会議会局まで、電子メール、郵送、FAXのいずれかにより提出してください。

8 留意事項

- (1) 「県の社会課題や将来構想に関する講義」開催日と高校生県議会当日は旅費を支給します。
- (2) 報道機関が、事前の打ち合わせや当日の模様を、取材、撮影する場合があります。また、事前の打ち合わせや当日の写真、動画、記録については、県議会のホームページおよびSNS等で公開するほか、県議会のテレビ広報番組で放送する場合があります。
- (3) 氏名や学年等を記載した参加者名簿等を取材する報道機関にも配布します。また、後日県議会のホームページで公開する記録等にも掲載します。
- (4) 自校の模擬委員会の様子は、当日、各学校や保護者においてオンラインによる視聴が可能です。（詳細については、参加チーム決定後、別途お知らせします。）
- (5) 参加後、活動報告会の開催や授業での発表、広報誌への掲載等、校内で行った取組みを報告していただきます。

※ (2)、(3)については、個人情報に関わることで、個人情報の取得、利用および提供について、応募の際には、参加予定の生徒にその旨確認し、本人の同意を得た上で応募してください。

9 スケジュール

時 期	場 所	概 要
5月上旬頃		参加校決定
中旬頃	各学校	議会局職員が参加校を訪問 ・参加決定後、議会局職員が具体的な実施方法の説明に伺います
5月24日 (土)	福井県庁	『県の社会課題や将来構想に関する講義・グループワーク』 開催 ・参加テーマへの理解を深めるための講義やグループワークを行います ※概要下記①
6月	各学校	チーム担当議員、議会局職員が各校を訪問（1回目） ・各チーム担当議員が、提言書作成や質問のやり方をアドバイスします
7月	各学校	チーム担当議員、議会局職員が各校を訪問（2回目） 同上
8月4日 (月)	県議会	『ふくい高校生県議会』 開催 ・高校生が委員（議員）となり、県政テーマについて、県担当部局と意見交換 ※概要下記②
開催後		参加生徒は、各校の探究活動報告会等で、参加した体験を発表
年度末		提言の県事業への反映状況を議会局から参加校へフィードバック

① 『県の社会課題や将来構想に関する講義』

- ・選択した県政テーマへの理解を深めるため、本県の様々な社会課題や背景にある人口減少や少子高齢化について、また、本県が誇る魅力などを広く知り、新たな発想やテーマの深掘りに役立ててもらう機会として開催

- | | |
|--|--|
| <div style="font-size: 4em; line-height: 1;">{</div> <div style="margin-left: 10px;"> (1) 講 義
(2) グループワーク </div> | ・福井県の社会課題や魅力についての講義を受講
・講義内容を踏まえて、各校ごとにテーマ案を深掘り
・将来、地域にどのように貢献したいかなどについて意見交換 |
|--|--|

② 『ふくい高校生県議会』

- ・高校生が委員（議員）となり、県政テーマについて、委員会形式で県担当部局と意見交換を行った後、提言書を作成し、県に提出

- | | |
|---|---|
| <div style="font-size: 4em; line-height: 1;">{</div> <div style="margin-left: 10px;"> (1) 模擬委員会
(2) 提言書の発表
(3) 交流会 </div> | ・4つの委員会室等に分かれ、県担当部局と意見交換
・参加者全員が本会議場に集まり、提言書を発表
・他の参加校の生徒との当日の感想などを共有しながら交流 |
|---|---|

10 問い合わせ、提出先

福井県議会議会局 議事調査課 〒910-8580 福井市大手3丁目17-1

電話:0776-20-0610 FAX:0776-20-0674 電子メール:gijicho@pref.fukui.lg.jp

令和7年度「ふくい高校生県議会」参加申込書

	ふりがな 参加生徒氏名	学 年 (生年月日)※
1		年 (H . .)
2		年 (H . .)
3		年 (H . .)
4		年 (H . .)

ふりがな 担当(引率)者氏名	生年月日※

※傷害保険の加入のために必要です。それ以外の目的には使用しません。

希望する県政テーマを参考「ふくい高校生県議会 検討テーマ一覧」から選んでご記入ください(テーマの重複等により、調整させていただく場合がございます。ご了承ください。)

第1希望
第2希望

当日引率していただく方と、連絡の窓口となっていただく方が異なる場合は、下欄にご記入ください。

ふりがな 窓口となる方の氏名

【連絡先】

電話番号	
Eメールアドレス	

※いただいた情報は、ふくい高校生県議会に関する事項以外には使用しません。

上記のとおり、ふくい高校生県議会に参加を申し込みます。

令和 年 月 日

学 校 名 _____

学校長氏名 _____

令和7年度 ふくい高校生県議会 検討テーマ一覧

分野名	主な内容
総務	1 県の仕事のやり方や予算、税金について
県民活躍	2 男女共同参画社会の実現について 3 出会いと結婚応援について
交通・まちづくり	4 新幹線駅周辺のまちづくりについて 5 公共交通機関の利便性向上について
教育	6 魅力的な大学づくりについて 7 学力・体力の向上について 8 魅力ある県立学校づくりの推進について 9 生涯学習について
防災	10 消防・防災について
原子力	11 原子力政策について
環境	12 自然環境の保護について 13 温暖化防止対策について 14 廃棄物対策について
医療・福祉	15 子育て応援策について 16 高齢者の福祉推進について 17 共生社会の実現に向けた施策について 18 医療体制の整備について
県の魅力向上	19 北陸新幹線を活かした観光誘客について 20 移住・定住の促進について 21 文化の振興について 22 スポーツの振興について
産業	23 企業誘致の促進について 24 国際交流・多文化共生について 25 伝統工芸の振興について
農林水産業	26 福井の食の販路拡大について 27 農林水産業の振興について
土木	28 道路、河川事業推進について 29 公園、下水道の整備について 30 住宅、建築行政の推進について
その他	31 上記に該当しないもの（具体的に記入してください）